

一 般 質 問 一 覧

平成27年2月26日 第1回定例会

質問順	質問者	質問事項
1	自由民主党議員団 代表 山崎 満	1 区長の新年度予算に向けての基本姿勢を問う 2 国家戦略特別区域と北区申請について (1) 王子駅周辺まちづくり特区とは (2) 西が丘スポーツ特区とは 3 北区の観光資源再発掘について 近代産業の先駆者渋沢栄一氏業績と北区との係わり 4 十条駅立体交差化事業とまちづくりについて 事業推進と区側の取り組み 5 区内消防団の活動拠点整備について 待機場所の実態と整備促進 6 花川区長の進退と区の体制について (1) 4期目の進退は (2) 副区長の役割
2	公明党議員団 代表 大島 実	1 所信表明および平成27年度予算案の目指すものについて 2 駅周辺の「まちづくり」およびバリアフリーの実現について (1) 王子駅周辺、十条駅周辺の「まちづくり」について (2) 観光協会を設立する今こそ！フィルムコミッションを立ち上げ「訪れたいまち、住みたいまち北区」を広く発信するべき (3) 赤羽台トンネル、赤羽西一丁目、赤羽北三丁目、尾久駅地下通路および飛鳥山へのエレベーター設置でバリアフリーの実現について 3 デマンド型を含む交通網の整備について 4 がんリスク検診について (1) HPV検診について (2) 胃がんリスク検診について (3) 胃がんとピロリ菌の関係について正しい知識の普及と小中学校での「がん教育」の実施について 5 元気高齢者施策について (1) 認知症対策について (2) 高齢者いきいきサポーター制度の対象事業の積極的な拡大と介護予防への取り組みを評価する「お元気ポイント」制度の創設について (3) 地域・学校での福祉教育の普及について (4) 商店街で配布された医療機関のアンケートチラシ（医療費窓口負担2割）について

<p>3</p>	<p>日本共産党北区議員団 代 表</p> <p>八百川 孝</p>	<p>1 総選挙において、国民は、自民・公明政権に対して、明確に審判を下した。総選挙の結果から真摯に学び、安倍政権の戦争する国づくりなどの暴走をストップさせる花川区長の姿勢を問う</p> <p>(1) 集団的自衛権行使、特定秘密保護法施行、武器輸出入の自由化などに見る、日本を戦争する国にする策動に国民・有権者は明確に反対している。花川区長は、いまこそ「戦争反対」の声をあげて、北区から平和の声を発信せよ。</p> <p>(2) 暮らしと営業を破壊することにつながる消費税増税を、国民・有権者は認めてはいない。アベノミクスの破綻は明らか。10%増税などほとんどない。花川区長は、増税反対の立場を明確に打ち出すべきだ。</p> <p>(3) 社会保障が切り刻まれてきている。生活保護の切り下げや年金、医療、介護は個人負担増とサービス低下で深刻な状況に陥っている。自治体の財政権を確立させて、社会保障、福祉の拡充、地域経済の復興を図ることがいまこそ求められている。大企業減税などを取りやめさせ、応能負担原則に立ち返らせ、税金は富裕者・大企業・大銀行からしっかりととるという原則の確立をさせるために花川区長は行動せよ。</p> <p>(4) 北区は「原発ゼロ都市宣言」を行うなど、原発ノーの発信基地となるべきだ。</p> <p>(5) 派遣法改悪法案に続いて「残業代ゼロ法案」が出されようとしている。ブラック企業を野放しにするこうした悪法を許してはならない。若者の雇用問題を解決するためにも、区長は、安倍首相にきちんと意見を言うべきだ。</p> <p>それぞれ質問する。</p> <p>2 キッパリと「ものを言う首長」について問う 北区議会への答弁も含めて、自分の言葉で、キッパリとものを言う区長であるべきだが、どうか。</p> <p>3 いまキッパリとものを言わなければならない問題を3点指摘する。それぞれ答えよ。</p> <p>(1) 北区のいわゆる「無届け介護ハウス」内で常態化していた「拘束介護」に関して</p> <p>ア その実体について詳細に報告せよ</p> <p>イ その解決のための手立てを示せ。また、北区の対応は「会議録削除」など不透明であり、不十分である。なぜ、迅速なる調査、問題の解明と解決ができないのか。</p> <p>ウ 問題の背景には、特養ホーム等の介護施設の絶対的不足がある。北区の特養ホーム増設計画の引き上げをせよ。</p> <p>エ 介護報酬の引き下げなど、介護保険制度が壊されようとしている。国・政府に対して花川区長は意見をあげるべきだがどうか。</p> <p>(2) 地方税の国税化に見る安倍政権の「地方創生」に関する問題を問う。</p> <p>ア 地方税の国税化に抗議しその撤回を迫れ。</p> <p>イ 今回の措置で、地方税の吸い上げにあった分が、消費税によりカバーされた格好になっている。が、これは、国・政府による、消費税増税の押しつけ策に他ならない。社会保障と関連経費の財源には法人所得税を充てるよう国・政府に求めよ。真の財政権の確立無くして、「地方創生」はあり得ないとの姿勢を示すべきだがどうか。</p>
----------	--	---

		<p>(3) 東京都と北区の「まちづくり・都市計画の暴走」をストップさせる課題について問う</p> <p>ア 特定整備路線の事業化強行は許されない。花川区長は、一昨年5月の「回答」を撤回し、東京都による事業化強行の乱暴をただすべきだがどうか。東京都はいかなる資料を基にして事業認可の申請を行ったのか。その申請書類等全部をあきらかにするよう求めよ。</p> <p>イ 特定整備路線は、昭和21年4月25日戦災復興院により決定され、「戦復告第15号」として告示されたものとされてきたが、いま、その法的根拠が無いことが判明した。北区の見解を求める。</p> <p>ウ 埼京線十条駅周辺鉄道線の高架方式による立体化は、十条高台地域の環境を壊し、また、防災まちづくりの上からも、重大なる支障をきたすものであることが明白だ。花川区長は、東京都に対して、地下化方式による立体化についての東京都の検討内容を詳細に示すように求めよ。また、高架、地下両方式の工事内容と、総事業費、ならびに、北区の財政負担分などを、詳細に示し、その是非を、広く区民に問うよう求めるが、どうか。</p> <p>4 新年度予算案に対する日本共産党北区議員団の提案に関して、区長の見解を問う</p> <p>(1) 465億円に積み上がった基金・積立金を活用し、区民要望の実現化をはかることについて</p> <p>(2) 公契約条例の制定、30人学級への移行前倒し実現、コミュニティバスの全区走行の実現について区長の見解を問う</p> <p>5 戦争終結から70年をむかえたいま、日本国憲法を守り抜き生かし切ることについての区長の見解と決意を問う</p>
4	<p>民主あすか区民クラブ 代 表 山 中 邦 彦</p>	<p>1 「親発達」について</p> <p>2 危険ドラッグ対策について</p> <p>3 いじめ問題対策について</p> <p>4 スマホ対策について</p>

一 般 質 問 一 覧

平成27年2月26日 第1回定例会

質問 順	質 問 者	質 問 事 項
5	福 田 光 一	<p>1 働く人を大切にする北区を求めて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 北区の非正規職員の処遇改善を (2) 指定管理者制度推進の見直しを (3) 公契約条例の制定を (4) ワーク・ライフ・バランスの推進を (5) 介護職員の処遇改善について <p>2 「区民とともに」を推進するために</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 補助86号線・73号線の道路計画は撤回を (2) 王子五丁目・日本製紙跡地利用に周辺住民の意見の反映を (3) 東十条南口駅前広場計画に住民・利用者の声の反映を <p>3 人に優しいまちづくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 公衆トイレのバリアフリー化を (2) 尾長橋交差点に横断歩道を (3) コミュニティバスの路線拡大を (4) 王子駅南口について
6	赤 江 な つ	<p>1 子どもたちがしっかりと学び、遊べる環境の充実をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 学校図書館職員（学校図書館支援員）のあり方について (2) 放課後子ども総合プランにおける、学校と地域の連携のあり方について (3) 長期休業期間中の学童保育における昼食について <p>2 誰もが生きやすい北区をめざして</p> <p style="padding-left: 2em;">セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）に関する区の施策について</p> <p>3 高齢者が安心して暮らせる北区をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 高齢者向けの住宅施策について (2) 認知症カフェについて